

LEDフラッシュマルチサイレン

LFS-12R (DC12~24V・赤色) LFS-100R (AC100V・赤色)

LFS-12W (DC12~24V・白色) LFS-100W (AC100V・白色)



**高輝度LEDフラッシュとサイレンで
侵入者への威嚇や異常発生の表示に効果を発揮！**



動画はこちら

光源にLEDを採用

光源に高輝度LEDを採用したことで、視認性に優れているだけでなく振動や衝撃に対しても堅牢になっています。従来のキセノン管方式などに比べ長寿命で、より長時間にわたり安心してお使いいただけます。

2種類の電源タイプとカラーバリエーション

DC12~24V用のLFS-12タイプとAC100V用のLFS-100タイプを用意しました。また、それぞれの機種は威嚇効果の高いレッドと美観を損ねないホワイトの2色をそろえています。設置場所や用途に応じて選択が可能です。

2種類の点滅モード

スイッチにより2パターンの点滅が可能です。

パターン①：連続点滅と休止を繰り返します。



パターン②：一定の間隔で点滅を繰り返します。



2種類のサイレン

スイッチにより2パターンの鳴動が可能です。

パターン①：ヒュンヒュン…

パターン②：ビピビピビピ…

音量は最大90dBです。

電源、起動入力個別配線

電源と起動入力が別になっていますので、無電圧リレー接点入力で点滅させることができます。また、起動入力を短絡しておくことで電源入力で、点滅鳴動も可能です。

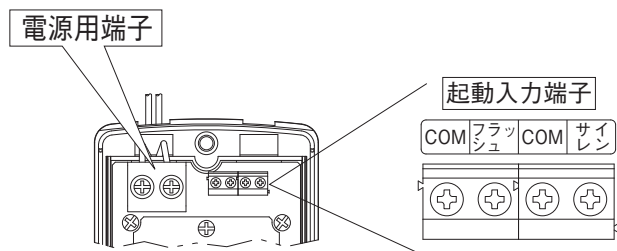
防雨構造

防雨構造ですので、屋外・半屋外にも設置が可能。防犯用、夜間表示用にと用途も広がります。

LEDフラッシュマルチサイレン

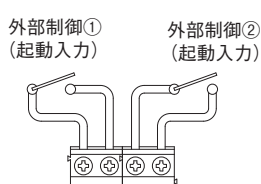
■ 配線接続図

●端子配列図

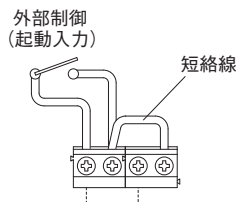


●外部制御機器(起動入力端子に配線)にて本機を動作させる場合

A. フラッシュ、サイレンを個別に動作させる接続方法

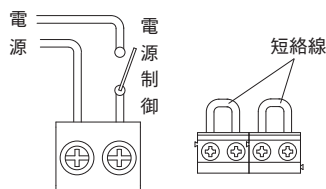


B. フラッシュ、サイレンを同時に動作させる接続方法



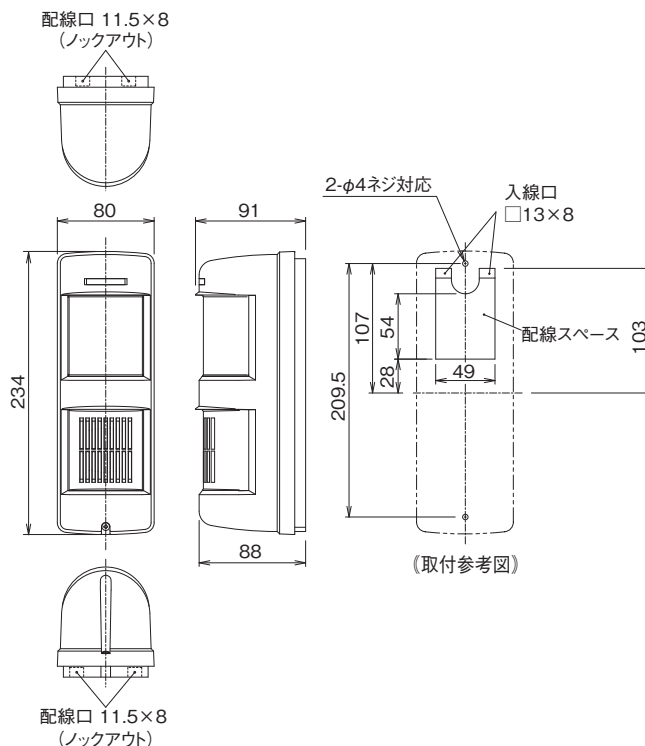
※COMは内部にて接続されています

●電源投入にて本機を動作させる場合



※短絡線ははずすことにより、フラッシュのみ、サイレンのみの動作も可能です。

■ 外形寸法図 (単位: mm)



■ 仕様

品名	LEDフラッシュマルチサイレン			
品番	LFS-12R	LFS-12W	LFS-100R	LFS-100W
電源入力	DC10.5~28V (極性なし)		AC100V (50/60Hz)	
消費電流/消費電力	300mA以下		2.5W	
閃光色	赤色	白色	赤色	白色
起動入力	フラッシュ用、サイレン用それぞれに独立したa接点入力			
出力動作時間	リアルタイム動作(起動入力「閉」状態時のみ動作)			
フラッシュパターン	設定スイッチAによる2種類の選択式 パターン1: 400msの間50ms点灯、50ms消灯を4回繰り返し、その後400ms休止する周期 パターン2: 50ms点灯、150ms消灯を繰り返す周期			
サイレンパターン	音量: 無音~90dB以上/1mの間、音量ボリュームにより可変 設定スイッチBによる2種類の選択式 パターン1: ヒュンヒュン・・・ パターン2: ピピピピピピ・・・			
使用可能周囲温度	-15℃~+55℃ (結露、氷結なきこと)			
配線接続	端子式			
設置場所	屋外・屋内 (防雨構造) (IP43相当)			
質量	約440g		約630g	
外観	本体: 樹脂		レンズ: 樹脂	
本体色	レッド	ホワイト	レッド	ホワイト

■品質保証とアフターサービス■

お客様のご要望にスピーディに対応できる品質保証体制とアフターサービス体制を整えています。

■保守点検■ 本商品の機能を常に正常に保つために日常点検及び定期点検を心がけてください。弊社商品を安全にご使用いただくため、必ず商品添付の「取扱説明書」をよくご確認の上、正しく設置・運用してください。

■おことわり■

弊社の商品は各種の監視、警戒、報知、起動、威嚇、忌避、制御、護身、ヘルスケア用途などに使用されるもので盗難防止器、犯行防止器、災害防止器、環境破壊防止器、人身事故防止器、医療用機器ではありません。万一発生した盗難事故、人身事故、災害事故、環境破壊事故、施工上の不備及び機器のご使用方法の誤り、保守点検の不備、天災地変(誘導雷サージ含む)などによる事故損害については責任を負いかねますのでご了承ください。

竹中エンジニアリング株式会社

セスコン事業部
 事業本部 〒607-8156 京都市山科区東野五条通外環西入83-1 TEL(075)594-7211(代) FAX(075)501-2085
 札幌 (011)281-4641 仙台 (022)268-2411 郡山 (024)962-4310 高崎 (027)327-3981
 さいたま (048)653-7531 千葉 (043)202-2551 東京 (03)5805-8081 立川 (042)540-1665
 横浜 (045)471-8467 長野 (026)229-8130 静岡 (054)254-8330 名古屋 (052)209-9366
 金沢 (076)234-7201 京都 (075)593-3171 大阪 (06)6360-6881 神戸 (078)230-6112
 広島 (082)223-1138 高松 (087)821-0025 福岡 (092)471-6245 熊本 (096)387-3911
 U.S. 408-747-0100 U.K. 01256-475555 AUS. 03-9544-2477

<https://www.take-ex-eng.co.jp/>

※このカタログについてのお問い合わせは、販売店もしくは、当社にご相談ください。

■販売店名■